

冤罪事件である袴田事件は、再審を求める最初の申し立てから42年もかかり令和5年10月に初公判が開かれた。平成26年の再審開始の決定から9年経過した。開始決定を出した元裁判長は、「今の制度に非常に大きな欠陥があることを、私は袴田事件を担当して実感した」と発言している。

以上のことから、請願で求めている「再審における検察の持ち証拠の全面開示」「再審開始決定に対する検察の不服申し立て(上訴)の禁止」「公正な再審手続きの整備」は採択すべきだ。

会派所属議員 ※○: 会派の代表者

| | |
|----------|-----------------------|
| 清風会 | ○西川重則 山田富義 岡田竜一 酒井 健 |
| | 馬場博文 白鳥 賢 岡本康佑 西村邦明 |
| | 竹山嘉一 |
| 自由クラブ | ○森山 昭 佐藤和雄 阿部銀次郎 武石栄二 |
| | 野崎久雄 藤家貴之 内山信一 |
| 日本共産党議員団 | ○小林 誠 坂井良永 武藤元美 |
| 公明党議員団 | ○燕 幸男 笹川信子 |
| 無所属 | 長橋一弘 |



リフォーム支援を待つ商店街

三條市立大学の今後の展望について

現在、三條市立大学は1学部1学科だが、今後、学部・学科の増設や、大学院の創設といった未来に向けたビジョンはあるのか。

現時点では具体的な話の段階ではないが、三條市立大学の発展という観点のみならず、産業界の発展、そして地域の発展、まちづくりというようさまざまな角度から、その必要性について今後大学側と話を進め、研究していきたい。



馬場博文議員の質問

カスタマーハラスメント防止啓発の取り組みについて

顧客からの暴言や不当要求といった迷惑行為「カスタマーハラスメント」

質問一般



12月定例会
一般質問ダイジェスト!



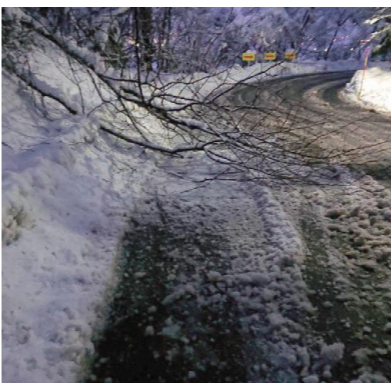
酒井健議員の質問

道心坂の道路改良

必要性について見解を伺う。
主要幹線であり、特に冬期は危険で改良が必要。県道に移管し、整備の早期着手を要望する。

進捗を伺う。

今年度中に書類関係が終了。今後、書類の確認、工事等を行い、早期に移管できるよう協議を行う。移管後、速やかな事業着手を要望する。



危険な道心坂

の被害が民間にとどまらず、自治体でも多発しているが、三條市役所での現状と、カスタマーハラスメントに対する問題点や違法性についてどう捉えているのか。

三條庁舎の場合、特定の来庁者が大声を出したり、理不尽な対応を求める事案は一定数あり、人権上の問題や刑法上の問題もあると考えている。

カスタマーハラスメント防止啓発に三條市はどのように対応していくのか。

マニュアルを作成し、適切な事務の執行を行い、職員の安全を考え警察に通報する対応も取っており、三條警察署からも助言を受けながら研究していく。

国際交流と外国人観光客集客の今後の取り組みについて

鄂州市との技術研修生の派遣・受け入れ事業が実施されていない中、今後も鄂州市と友好事業を行っていくのか。行うなら、その理由は何が。

双方の教育活動の質の向上と相互交流、協力関係の構築に向け、調整を進めて行く。

インバウンド対策のため、どのような施策を行っているのか。

一自治体単独ではなく、県をはじめ

八十里越開通に向けた取り組み

通過交通・渋滞対策の進捗を伺う。
牛ヶ島踏切幅幅等の渋滞緩和に関する道路整備を実施。完了後、信号機設置、信号制御変更、道路標識設置を考える。

旧道や工事用道路の活用を伺う。
県境部の立ち寄りスポットの整備完了後、活用について検討。



議会のデジタル化の遅れによる行政事務への影響

デジタル化についての見解を伺う。
行政側としてしっかり審議できる環境を整備することが肝要と考えている。

下田地区の下水道

事業計画の進捗と完了を伺う。
平成22年の完成予定を令和10年度完成としたが、難しい状況。

とする関係機関と連携した広域的なプロモーション活動を実施していく。



インバウンド需要に沸く首都圏

長橋一弘議員の質問

三條市に対する住民訴訟(損害賠償請求義務付け事件)の進捗状況

5000万円を投資したヘルストラディショナルツアーの成果には何があるのか。
係争中のため、答弁は控える。

八十里越観光圏構想に対する市の見解を伺う。

産業、経済、文化等の交流人口の増加が期待できると考えており、県とも連携しながら広域観光の取り組みを検討したい。

歴史民俗産業資料館別館

開館に際し、木下画伯の小林ハルさんの作品を購入してはどうか。
既に所蔵しており、購入は考えていない。

開館が遅れることに対する発注者の責任を伺う。

落札者の回答をうのみにし、疑義を持たず信用してしまった。反省している。

野崎久雄議員の質問

経済対策としてのリフォーム支援策について

長年三條市に住んでいて、税金を納め続けてきた人、また今後も納め続けていくであろう市民のための支援策が必要と考える。
一方、リフォーム補助金は地域の経済対策としての効果が期待できるが、どのように考えるか。

補助率や補助上限額を拡充することにより、市民のリフォームへの意欲が高まり、経済効果が高まる可能性はあると思っている。
しかしながら、その結果、今より多くの市民からの申請が見込まれ、多額の予算が必要となるため、現時点で建築物全般のリフォーム補助金の創設は考えていない。

南会津側の八十里越開通への期待はどうか。
大きな期待を持っていると実感する。

通年観光地化の構想は。
ニーズ把握に努める。観光事業のDX化も考えていきたい。

いい湯らていりリニューアル構想に関して

コストダウンの進捗状況は。
他市町村の動向に注目している。

交流人口拡大の具体策は。
滞在型の観光施設を検討したい。

営業赤字解消の見込みは。
前年よりは好転している。

竹山嘉一議員の質問

燕三条駅と本寺小路をつなぐ夜間シャトルバスについて

燕三条工場の祭典に合わせて夜間シャトルバスを3日間試験運行した。周知期間は2週間で、乗客は23名だったとのこと。たった3日間のイベント時の試験運行で利用者が少ないか